

## A. 事業所自己評価の確認

No.	項目	はい	いいえ	わからない
1	少なくとも常勤のスタッフが全員で事業所自己評価に取り組んでいることが確認できましたか？	3		2
2	事業所自己評価を作成する際、事業所の常勤スタッフ全員の意見が反映されていることが確認できましたか？ ※ただし、ミーティングの場面では常勤職員の 2/3 以上の参加が望ましい	4		1
3	前回の改善計画に対して、スタッフ全員で具体的な取組みが行われていましたか？	4		1
4	今回の改善の必要な点が明らかになり、その改善計画が具体的に立てられていますか？	5		

### 【上記4つのチェック項目に関する意見】

※結果ではなく、事業所自己評価に取り組んだ経過（姿勢）に対する意見

- ・自己評価メンバー10人と記載ありますが、自己評価状況は総数15人となっていました職員全員で取り組んだということによろしいか。  
⇒（入力間違いで15名常勤・パート職員全員での対応評価となります。）
- ・(No1・No2) 常勤のスタッフ数が解らない為判断できませんでした  
⇒（常勤10名・パート5名の構成での対応となります。）

### 【前回の改善計画に対して意見】

- ・個別担当職員を事前に決定し、個別担当職員にて事前情報を基に対処表を作成し利用開始前に周知する。
- ・対処表を基に対処を実施、実際に関わった中での様子をこまめに記録に残し利用開始から1週間は昼礼にて連日情報共有する。対処表は随時修正していく。
- ・カンファレンスは必ず月1回行う。職員の思いや考え、日頃の気づきを共有する。
- ・昼礼参加職員全員がご利用者様の様子、気づき、対処等について必ず何かしら発言する。
- ・毎月1回、事業長・主任・ケアマネージャー・リーダー・看護師が集まり、ご利用者様の状態、ニーズに応じてサービス提供できているか検討会を行う。

※上記前回の改善計画に対しての取組結果に対する意見

- ・統一したケアができるように、引き続き利用者情報の共有に取り組んで頂きたい。  
特に初めて介護サービスを利用する方は、サービスへの抵抗や異なった認識をされている事もあるかと思しますので、丁寧な対応を続けていただきたい。
- ・ご利用者様一人ひとりのアセスメントを丁寧に行い個別対応や情報共有がなされていると感じました。  
⇒統一対応については、日々の申し送りや個別担当よりケア内容の発信を行っています。  
また月例会議を通して月一回のカンファレンスを実施し方向性を見直し等関わりを職員と共有し対応に努めています。
- ・マンツーマンミーティングが毎月行えていなかったとの事ですが、職員へのフォローや意見の聴取は今後どのような形で行いますか。  
⇒Googleフォームを活用しデータ上でも相談事の確認ができるようになっていきます。  
緊急性のある事案については早急な対応ができるよう注意しています。  
軽微な内容については、業務内での声掛けや確認、具体的な対策を得て答えるようにしています。

### 【今回の9つのテーマごとに記入された改善計画に対する意見】

- ・「いつ（頻度）誰が、どの場面で行う」という具体的な改善内容が示されており、評価しやすい計画になっていると感じました。
- ・昼礼を活用した内容の改善計画がいくつか見られましたが2ページ目の改善計画  
【業務バランスを見直し昼礼実施】の具体策があったら教えてください。  
⇒今までは業務の落ち着き具合を見て昼礼の判断を当日リーダー職員が指示していた為、実施にばらつきがありました。  
今後は時間の固定化と、ミーティング開始前までの昼食後業務とご利用者様の余暇活動準備、職員の休憩配置の見直しを行い、確実な実施につなげていきたい。

**【「自己評価」をテーマにした自由意見】**

- ・家族や地域、運営推進委員などの外部の視点を取り入れながら、より良い事業所運営が行われることを望みます。
- ・前回の改善計画で「できていない」が多い項目については次回までの具体的な改善計画も前回と同じでよいと思いますが、「できている」「何とか出来ている」が多い項目について別の改善計画を検討（追加など）されてもいいと思いました。

**【改善計画】※後日記入**

⇒総括表に記載しております。

B. 事業所のしつらえ・環境

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取り組んでいましたか？	4		1
1	家族や地域の方が、事業所に入りやすい工夫がなされていますか？	5		
2	事業所は、居心地がいい空間になっていますか？	4		1
3	事業所内・外に、不快な音や臭い等はないですか？	5		
4	日中、事業所の門や玄関にカギはかかっていますか？	5		

【上記5つのチェック項目に関する意見】

※結果ではなく、事業所自己評価に取り組んだ経過（姿勢）に対する意見

- ・自動ドアは手動になっており、チャイムを鳴らすと職員が出迎えてくださいます。不快な音や臭いはなく、居心地のいい空間がつけられていると感じました。

【前回の改善計画】

- ・連日のリネン交換や清掃に加え、月1回の月例会議時は出勤職員全員で整理整頓・清掃を行う。
- ・季節を感じていただける飾りつけ作りを継続していく。

※上記前回の改善計画に対しての取組結果に対する意見

- ・運営推進会議に伺った際には、季節ごとに利用者で作成した飾りつけを拝見できる事を楽しみにしています。
- ・季節感のある飾りつけについては、運営推進会議の際に作品づくりや活動の写真を通じて紹介して頂いております。ご利用者が楽しまれている様子が伝わってきますのでこれからも取り組みを続けて頂きたいです。
- ・季節の飾りつくりは毎月変化があり楽しませてもらっている。

【「事業所のしつらえ・環境」をテーマにした自由意見】

- ・居心地の良い環境は事業所を利用するご利用者やご家族の満足度、施設全体の印象に大きく影響します。中で働いている職員では、気づけないことも外部からの視点で見えてくるものがあるかもしれません。運営推進会議の際などに、小規模多機能のフロアを見学する機会があるとよいのではないかと思います。

【今回の改善計画】※後日記入

⇒総括表に記載しております。

C. 事業所と地域のかかわり

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	4		1
1	職員はあいさつできていますか？	4	1	
2	事業所は、地域の方に知られていますか？	4		1
3	何か困りごとや相談ごとがあった場合に、事業所は相談しやすい場所になっていますか？	4		1
4	事業所のスタッフは、地域の行事やイベントに参加していますか？	5		

【上記5つのチェック項目に関する意見】

※結果ではなく、事業所自己評価に取り組んだ経過（姿勢）に対する意見

- ・町内や学校との関わりが持てるよう工夫している点は高く評価できると思います。さわやか苑の存在は地域の方に認知されていますが、どのような事業が展開されているのかあまり知られていないようです
- ⇒グループとしての事業についても今後情報展開できるよう努めていきたいと思います。

【前回の改善計画】

- ・雑巾プロジェクト（雑巾を手縫いし、近隣の小中学校に寄付するもの）を継続して行う。毎週水曜日に行く。何枚完成したか、ご利用様がわかるようにして、よりやりがいにつなげる。  
小学校へ寄贈に伺えるよう準備をしていく。直接ご利用様が生徒へ渡すことで地域貢献、地域とのつながりを感じていただく。
- ・地域の行事には可能な限り参加していく。
- ※上記前回の改善計画に対しての取組結果に対する意見
- ・雑巾プロジェクトでは利用者が意欲的に取り組んでおられる様子が伺えました。また、児童との交流の際には、皆さんの優しい笑顔が印象的でした。児童との交流の機会まで含めて、引き続き取り組んで頂きたいです。
- ・雑巾プロジェクトはご利用者のやりがい、地域とのつながりなど、多くのメリットがあるように感じます。さわやか苑が自慢できる取り組みだと思しますので、これからも続けて頂きたいです。

【「事業所と地域のかかわり」をテーマにした自由意見】

- ・事業所の秋祭りには地域の方が参加されたり、併用サービスの利用者同士の交流が見られたりとお話を伺いました。コロナ禍を経て交流の輪が広がっていくことを期待しています。
- ・地域の方に事業内容を知って頂くための手段として、月1回の新聞を（個人情報に配慮した上で）回覧板で回すなど地域への発信方法を工夫してみても良いのではないかと思います。  
⇒家族向けの対応が多かったと思います、今後は地域への発信や、近隣施設への広報活動等も行えるよう整備していきたいです。

【改善計画】※後日記入

⇒総括表に記載しております。

D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	4		1
1	利用者を事業所の中だけに閉じ込めていませんか？	5		
2	利用者本人が住んでいる地域の方を交えた会議が行われていますか？	3		2
3	事業所の利用者は、地域の行事やイベントに参加していますか？	4		1
4	利用者以外のご近所の心配な方に、事業所はかかわっていますか？			5

【上記5つのチェック項目に関する意見】

※結果ではなく、事業所自己評価に取り組んだ経過（姿勢）に対する意見  
 ・多職種交流会、圏域内ケアマネ研修などに、ケアマネさんから参加して頂き地域の関係者との学びやネットワークづくりに関わってくださっていました。

【前回の改善計画】

・雑巾プロジェクトにて地域と関わる。  
 ・個別担当職員にて行きたいところ、観たいところを伺い思い出の場所等へドライブに行く。  
 ※上記前回の改善計画に対しての取組結果に対する意見  
 ・季節に合わせたお花見や紅葉狩りなど、外出の機会が多く取られていたと感じました。利用者個人ではなかなか外出しにくい方も多いかと思えます。今後ぜひ取り組んで頂きたいです。  
 ・ご利用者一人ひとりの行きたいところ、思い出の場所などに着目し、その方の思いを尊重した関わりを行っていることは、素晴らしいと思えます。  
 ・普段の活動の様子は運営推進会議内でもカラーコピーした写真を見せていただき知ることが出来ています。自己評価にある、苑の様子を新聞にしたものも是非見せて頂きたいです。  
 ⇒今後、作成した配布物等も回覧できるように対応させていただきます。

【「地域に出向いて本人の暮らしを支えている」をテーマにした自由意見】

・訪問時に在宅でできるリハビリメニューを提案されていることを伺いました。今冬は特に積雪が多く、外出を控えてしまう利用者も多いかと思えます。春の外出を楽しみに取り組んで頂きたいです。  
 ⇒リハビリ結果等の事例も今後紹介できるよう整備していきたいと思えます。  
 ・民生委員や地域の社会資源を把握してないと、答えた職員が多かったのも、初回のアセスメントや日々の関わりの中から意識して聞き取りを行い、共有できるといいのではないかと思いました。  
 ⇒各職員で得た情報については引き続き申し送りや個別担当、月例会議のカンファレンスを通して共有を行いたいと思えます。

【改善計画】※後日記入

⇒総括表に記載しております。

E. 運営推進会議を活かした取組み

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	3	1	1
1	運営推進会議では、事業所の取組みが解かりやすく説明されていますか？	7		1
2	運営推進会議では、地域の心配の方等の事例検討が行われていますか？		2	3
3	運営推進会議では、地域での取組みを一緒に取組もうとしていますか？	4		1
4	運営推進会議で出た意見を、改善につなげていますか？	4		1

【上記5つのチェック項目に関する意見】

※結果ではなく、事業所自己評価に取り組んだ経過（姿勢）に対する意見

- ・サービス利用状況報告だけでなく写真紹介を通して視覚的にわかりやすくなっており事業所の取組みへの理解が深まりました。
- ・地域の方からサービス利用や介護の悩み等の相談が、事業所へ直接ありましたか。  
⇒サービス利用方法やパンフレット、状況に対する相談（受診の必要性や対応について）の連絡が来る場合がございます。

【前回の改善計画】

- ・毎回現場職員が1名参加できるようにしていく。外部の評価を聞くことでやりがいやケアに活かしていく。ていく。
- ・運営推進会議にて事業所を実際に見て評価していただく。

※上記前回の改善計画に対しての取組結果に対する意見

- ・運営推進会議で出た意見を現場職員とはどのように共有されていますか。  
現場職員が毎回参加するのは難しいかもしれませんが自分で行っている取組みの評価の場にもなりますので、ご都合がつけば参加して頂き、職員の声も是非聴かせて頂きたいです。
- ・外部の評価等聞くことで、現場職員の取組みが変わるのではないかと思います。  
⇒会議での評価についてはミーティングや月例会議を通して、お受けしたアドバイスや結果を口頭にて報告対応を行って行っており、今後は現場職員も参加できるよう勤務調整等実施し対応につなげていきたいと思ひます。
- ・運営推進会議の場で、イベントや日常の様子などの写真を楽しく拝見しています。  
機会がありましたら、小多機スペースの様子を見学させていただけると良いなと思ひます。  
⇒今後見学できるよう、調整等行わせて頂きたいと思ひます。

【「運営推進会議を活かした取組み」をテーマにした自由意見】

- ・出席させていただいた中では記憶になかった為、「いいえ」にさせて頂きました。
- ・事例検討を行うのが難しければ事例紹介を通じて会議の中で意見をもらうという方法もあると思ひます。
- ・意見を聞きやすい工夫など検討して頂ければと思ひます。  
⇒今後、会社方針の中でも事例紹介や検討等の対応を行っていく予定となっています。  
整備勧め様々な意見を反映できるよう勧めていきたいと思ひます。

【改善計画】※後日記入

⇒総括表に記載しております。

F. 事業所の防災・災害対策

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	4		1
1	事業所の防災計画（火災・風水害・地震等）を知っていますか？	3	2	
2	事業所は、地域の防災訓練に参加・参画していますか？		1	4
3	事業所の防災訓練に参加したことがありますか？	1	4	
4	災害時、事業所は頼りになりそうですか？	5		

【上記5つのチェック項目に関する意見】

※結果ではなく、事業所自己評価に取り組んだ経過（姿勢）に対する意見

- ・防災訓練の実施報告はありますが、実際に事業所の防災訓練に参加したことはありません  
今後、運営推進委員が事業所の防災訓練に参加する計画はありますか。

⇒年間計画に基づき防災訓練を行う予定はありますが、現在委員の方参加までの調整に至っていない状況となっています、スケジュールや本部との調整を踏まえ検討していく必要がございます。（尚、利用者代表のご利用者様につきましてはご参加いただけている状況となります。）

【前回の改善計画】

- ・前年度の反省点を改善した訓練を行う。
- ・当日訓練に参加できない職員への伝達含め、全員が実際に起きた場合に動けるよう訓練をしていく。

※上記前回の改善計画に対しての取組結果に対する意見

- ・訓練に参加できなかった職員へ、どのような方法で訓練結果や改善点等を伝えていきますか。

⇒訓練担当の職員を通して結果の報告や今後の対応についても、文書での発信・共有を図れるようにしています。

- ・災害時には事業所だけでなく地域との連携がとても重要になると思います。  
事業所が所在する地域の防災計画、訓練の実施状況を把握し日ごろから協力し合える体制づくりをして頂きたいです。

- ・家族への連絡などの体制等も知りたい。  
⇒地域住民の方への参加協力も以前は行っていたとの事なので、継続して協力関係を気づいていけるよう工夫していきたいと思います。

【「事業所の防災・災害対策」をテーマにした自由意見】

- ・1月の大雪では、職員が出勤できなかった事業所もあったようです。災害時も同様に予定通りの職員が出勤できない場合があります。その時に勤務している職員が対応せざるを得ない場合もあるかと思しますので、一連の手順や各役割の意味等を職員皆さんで共有して頂きたいです。

- ・年度初めに防災訓練の年間計画をいただいた年もありました。  
⇒事業継続計画（BCP）の対応に沿って、災害時の対応等行えるよう職員周知を図っております。また適宜内容や担当配置の見直し更新も行っている為、都度伝達を行い混乱が起きないように対策を図っています。

年間の防災計画については提示できるよう調整を図りたいと思います。

【改善計画】※後日記入

⇒総括表に記載しております。